

報告事項セ

平成20年度社会教育功労者表彰について

「平成20年度社会教育功労者表彰」について、別紙のとおり報告します。

平成20年11月14日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成20年度社会教育功労者表彰について

家庭・地域教育課

1 表彰の趣旨

地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功績のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功績のあった者等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2 表彰者 文部科学大臣

3 被表彰者 たけうち ぜんいち 竹内 善一 (前鳥取県社会教育委員会議長、鳥取市、67才)

ほそだ としゆき
細田 利行
((社)日本ボーイスカウト鳥取連盟副理事長、鳥取市、74才)

4 表彰式 期日 平成20年12月3日(水) 午後0時30分から4時 場所 文部科学省講堂(東京都千代田区霞ヶ関3-2-2)

5 功績概要等

【竹内善一氏】

長年にわたり鳥取県社会教育委員を務め、「家庭の教育力向上に向けた具体的な取組について」提言を行うとともに、議長として、県の施策の実現に向けて、中心的に職責を果たした。また、鳥取県家庭・地域教育推進協議会の会長として、家庭や地域の教育力の向上のための支援体制づくりに尽力するなど、様々な社会教育に係る委員会の活動を通じ、本県の社会教育の振興に多大な貢献を果たした。

【細田利行氏】

昭和40年から日本ボーイスカウト鳥取第2団の原隊指導者として、集団生活を通じて社会性と人間関係等の育成に努め、また、指導者育成委員長として、県下で指導者養成講習会を開催し、スカウト指導者の育成にも尽力するなど、昭和40年から現在まで43年間の長きにわたり、ボーイスカウト活動を通じて、青少年の健全育成と、その指導者の育成に努め、鳥取県連の発展と充実に大きく貢献してきた。